



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2007年（平成19年）

8月5日号

No. 1404

目次

■ロシアの鉄道高速化計画	中居 孝文	1
■クレムリン・ウォッチ:「次期政権のための〈建て売り住宅〉」		8
■トピックス		10
コマツがロシアで現地生産へ		10
大同メタルがロシアの軸受メーカーを買収		11
いすゞがロシアでトラック生産の合弁		11
東北電力がカザフのウラン権益を取得		11
■エトセラ		12
第7回日本トルクメニスタン経済合同会議開催のご案内		12
エネルギー・環境技術に関するロシア・CISの研究者とのワークショップ		12
■統計速報		12
2007年1～6月のロシア経済		12
■ロシア新着企業情報		13
■ロシアNIS貿易会関連の行事予定		14
■ロシア・NIS諸国通貨の為替レート		14

ロシアの鉄道高速化計画

はじめに

現在、ロシアでは、(株)ロシア鉄道を中心にきわめて意欲的な鉄道整備計画が策定中である。これが実現すれば、国家予算を含む多額の資金が鉄道分野に投入されることもあり、日本を含む世界の鉄道車両メーカーや鉄道関連企業にとっても大きなビジネスチャンスになりうる可能性を秘めている。

鉄道旅客輸送の高速化・超高速化計画もその一つである。すでに車両製造のビッグスリー（Siemens、Alstom、Bombardier）は、ロシア市場に着々と関与を深めているが、後述するようにモスクワ～ニジニノヴゴロド間の超高速化計画では、日本に協力が要請されていることもあり、この分野での日本企業の活躍も大いに期待されている。